

令和4年度 本部会計 事業報告書

1. 理事会について

開 催 日	議 案
令和4年 4月1日	(1) 理事の推薦について
令和4年 4月1日	(1) 副理事長の選定について
令和4年 5月30日	(1) 定時評議員会の開催について (2) 定款変更(案)について (3) 令和3年度本部会計事業報告、決算報告について (4) 令和3年度児童養護施設会計事業報告、決算報告について (5) 令和3年度地域小規模児童養護施設会計事業報告、決算報告について (6) 令和3年度短期入所センター会計事業報告、決算報告について (7) 令和3年度子育て短期支援事業会計事業報告、決算報告について (8) 法人監事監査報告について
令和4年 6月29日	(1) 本体施設及び児童養護施設建替工事にかかる入札参加資格、公告事項、 工事概要説明事項について
令和4年 7月22日	(1) 本体施設及び児童養護施設建替工事にかかる入札参加者及び資格審査について (2) 建設費用予定価格の決定について
令和4年 9月6日	(1) 本体施設及び児童養護施設の建替え工事にかかる入札結果並びに工事請負 契約書(案)について
令和4年 9月16日	(1) 育児・介護休業等に関する規則(案)について
令和4年 11月1日	(1) 理事の推薦について
令和4年 11月1日	(1) 理事長の選定について
令和5年 3月24日	(1) 会社役員賠償責任保険契約について (2) 給与規程の改正(案)について (3) 令和4年度補正予算(案)について (4) 令和5年度事業計画(案)・予算(案)について

2. 評議員会について

令和4年 4月1日	(1) 理事の選任について
令和4年 6月27日	(1) 定款変更(案)について (2) 令和3年度本部会計事業報告、決算報告について (3) 令和3年度児童養護施設会計事業報告、決算報告について (4) 令和3年度地域小規模児童養護施設会計事業報告、決算報告について (5) 令和3年度短期入所センター会計事業報告、決算報告について (6) 令和3年度子育て短期支援事業会計事業報告、決算報告について (7) 法人監事監査報告について (8) 本体施設等の建替に向けての進捗状況について
令和4年 11月1日	(1) 理事の選任について

3. 写真アルバム「まつかぜ」第1号の発行

4. 建設積立金について

建設積立金への繰入額	3,050,000 円
建設積立金累積額	23,690,000 円

5. 退職慰労積立金について

退職慰労積立金の取崩額	200,000 円
退職慰労積立金累積額	3,473,420 円

令和4年度の振り返り

令和4年度は、昨年度に引き続きコロナ禍により感染者が発生し、隔離等の厳しい対応は続いたが、早い検査体制等を確立し感染対策を講じてきた。職員も子どもたちも検査、隔離など対応方法に慣れ、その都度適切な対応をとることができた。それにより外出泊行事や園内での行事等も、昨年度と比較するとより多く実施することができ内容も充実することができた。

施設整備について、令和元年度に策定した「小規模かつ地域分散化、高機能化及び多機能化・機能転換」に向けた計画の進捗状況として、令和3年4月より1棟 6名 × 2つの家（地域小規模児童養護施設×2）での生活が始まり、定員を60名とした。令和4年4月より、さらに1棟 6名 × 2つの家（地域小規模児童養護施設×1・分園型小規模グループケア×1）でも生活が始まり、大舎制での集団養育から6人単位の家での生活を進めていくことになった。不安や戸惑いもあったが、子どもたちにとって時間がゆったりと流れるおだやかな雰囲気となっており、安心、安全、安定した中で、しなやかに自分らしさを発揮できる養育を目指してきた。職員の孤立感や連携の難しさも見えてきたが、その都度共有し改善に努めている。令和4年度も、コロナ禍、物価高等、計画進捗に懸念されることは山積していたが、吹田市や大阪府、国と協議を進め、第3期工事を進めている。幼児棟を解体し、児童棟「和」、「奏」（定員6名 × 2つの家）、分園型小規模グループケア「芽」、「紬」（定員6名 × 2つの家）を建設（令和5年度4月より開設）、開設と同時に定員を48名とする。その後、令和5年度は、建て替え計画の最終年として、現在の本体施設を解体し、新しく本館を建築する計画を進めていく（令和5年度末竣工予定）。なお、建築に関する費用は、国や府から児童福祉施設等施設整備補助金、児童養護施設大阪西本願寺常照園拠点区分措置施設繰越特定資産（備品等購入積立資産・修繕費積立資産）から取崩し、また福祉医療機構より借入を行うことも、計画変更に伴い協議しながら進めている。

新たな計画として積極的な措置（在所期間）延長の導入を掲げてきた。民法改正により、令和4年4月より18歳が成年年齢となった。一方で複雑な生育歴を持ち、常照園に入所してきた子どもたちが、卒園して社会で自立していくことには多くの障壁がある。社会的養護自立支援事業を有効に活用するなど、18歳を越えても積極的に措置延長し、子どもたちが安心して社会へ巣立っていけるようにサポートしていくことを方針として、子どもたちと話し合いを重ねてきた。令和5年度には7名が措置延長をし、常照園で生活をしながら就労、進学を進めていく予定となっている。

子育て拠点など地域に頼られる存在となっていくために、里親支援専門相談員、自立支援担当職員、家庭支援専門相談員を中心に、心理担当職員や看護師なども含めた専門職チームを創設し、常照園の多機能・高機能化を推進してきた。専門職間が相互に情報交換や共働することで連携を深め、アウトリーチ型支援など新たな支援の展開を模索してきている。

短期入所センターとの連携も、専門職チームの地域支援との共働などを通して、地域のニーズに応じていけるよう努めている。

職員の福利厚生については、令和4年度もコロナ禍により、懇親会の実施等は縮小し、慰労金の支出やコロナ感染者が発出した際の危険手当等の支出などを実施し、厳しい対応を乗り越えてきた。

基本理念、運営方針、重点目標を基軸に、子どもたちの自己実現をはかり、「生まれてきてよかった」と思えるように、日々、職員チームで研鑽を積み、工夫を重ね、安心、安全、安定した日常生活を維持できるように努めている。

令和4年度 児童養護施設 事業報告

1. 児童について

定員 60名

(1) 年間取り扱い延べ人数

17,419名

(1日平均 48名)

(2) 令和4年4月1日現在の在籍数

46名

(3) 令和5年3月31日現在の在籍数

48名

区 分	男	女	合計
1・2歳児	0	0	0
年少児	1	1	2
小学生	11	11	22
中学生	5	6	11
高校生	7	6	13
その他	0	0	0
合 計	24	24	48

(4) 年間入所児童数

3名

(5) 年間退所児童数

1名

(6) 一時保護委託児童数

10名

2. 職員について

(1) 職員構成

区 分	常勤職員	非常勤職員	合 計
施設長	1	0	1
事務	1	0	1
主任指導員 (自立支援担当職員)	1	0	1
バックアップ職員	1	0	1
里親支援専門相談員	1	0	1
個別対応職員	1	0	1
自立支援担当職員	1	0	1
家庭支援専門相談員	3	0	3
指導員	16	6	22
保育士	11	0	11
心理担当職員	1	1	2
栄養士	1	0	1
看護師	1	0	1
調理員	5	0	5
嘱託医	0	1	1
合 計	45	8	53

(2) 職員研修

【施設外宿泊研修】

実施月	研 修 名 ・ 内 容	参加人数
2月	大阪府社会福祉協議会児童施設部会 大阪府内児童施設職員研修 「児童福祉施設における高機能化・多機能化を追求する」	1名

【施設外研修】

実施月	研 修 名 ・ 内 容	参加人数
4月	大阪府 里親研修 「里親の概要について」	2名

実施月	研 修 名 ・ 内 容	参加人数
6月	北摂児童養護施設連盟 新任職員研修 「新任職員に求めるもの」	8名
7月	北摂合同研修 「施設心理士に期待されること」	1名
	兵庫県こころのケアセンター 対人支援職のためのセルフケア	1名
	北摂新任フォローアップ研修2021 新任研修の振り返り	7名
	NPO法人ブリッジフォースマイル コエール2022 「親を頼れず、苦しむ子どもたちを救うスピーチイベント」	1名
	児童虐待防止協会設立30周年記念フォーラム オンライン研修 「ともに子育てを担う社会へ～体罰をいわずにすむ子育てをどう育むか～」	1名
11月	大阪府・大阪市・堺市 基幹的職員研修 子どもの権利擁護と日々の養育等	1名
12月	大阪府・大阪市・堺市 基幹的職員研修 子どもの精神的・行動的な問題の理解と対応等	1名
2月	第2回北摂合同研修 児童福祉施設において活かされる心理の専門性	1名
	大阪府社会福祉協議会 COCORO-NET@osaka' 22 ワークディスカッション～過酷な現場を支えるコミュニケーション～	1名
3月	全国家庭養護推進ネットワーク 第5回 FLECフォーラム 家庭養護の推進と子ども子育て支援施策の包括化に向けて	1名
	池田子ども家庭センターとの交換研修 被措置児童や家族に対する理解を深める	1名

【施設内研修、ケース会議等】

実施月	研 修 内 容	講師等
5月	こころケア研修	こころケア職員
6月	人権侵害・パワーハラスメント予防研修 誰もが働きやすい職場環境づくり	園長・主任
9月	心理職研修 「心の成長と変化への抵抗」	心理職
10月	ケース会議 中学生男子の事例検討	児童精神科医 担当保育士

実施月	研修内容	講師等
11月	措置延長について	自立支援担当職員
12月	こころケア研修	こころケア職員
1月	ケース会議 小学生男子の事例検討	担当職員
2月	処遇困難事例検討会議 家庭支援ケース検討	担当職員・大学教員
3月	階層別研修会の発表会 階層別研修会の発表	各担当者

*その他、各階層別研修、若手職員向け心理職とのコンサルティング実施

3. 苦情解決について

令和4年度 苦情受付件数 3件

近隣住民から工事の騒音に対する苦情 1件

入所児の学校でのトラブルについて 1件

職員の対応に関する苦情 1件

4. 施設整備等について

※ 児童棟、分園型小規模グループケア 新築工事

※ 本館 給湯管漏水修理工事

※ 本館 2, 3階 間仕切り工事

5. 年間行事について

実施月	行 事 名
4月	花まつり
5月	GWアウトティング（豊能、尼崎、久宝寺、泉大津、梅田方面）
6月	サッカー日本代表戦観戦招待（VS チュニジア Panasonicスタジアム吹田）
	蛭鑑賞（箕面方面）
8月	キャンプ（三重、京都、兵庫、鳥取、滋賀、奈良、豊能方面）
9月	大阪ガス演劇ワークショップ ミュージカル招待
10月	目で見る自然教室（関西サイクルスポーツセンター）

実施月	行 事 名
12月	サッカースクール (Panasonicスタジアム吹田 ガンバ大阪) 京都水族館招待
1月	修正会 報恩講 正月アウトティング (USJ、エキスポシティ、梅田方面) 報恩講
3月	アウトティング (USJ、キッズプラザ、梅田方面) 卒園式

令和4年度 常照園短期入所センター 事業報告書

1、 事業の目的

指定短期入所事業・地域生活支援事業の適切な運営を確保するために必要な人員及び運営管理に関する事項を定め、指定短期入所・地域生活支援の円滑な運営管理を図るとともに、利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な指定短期入所・地域生活支援の提供を確保することにより、在宅の身体障がい児及び知的障がい児並びにその家族の福祉の向上を図ることを目的とする。

2、 事業所の名称及び所在地

- (1) 名称 社会福祉法人大阪西本願寺常照園〔常照園短期入所センター〕
- (2) 所在地 吹田市江坂町3丁目40番23号

3、 事業内容

- (1) 定員 一日 20名 (短期入所 10名 ・ 日中一時 10名)
- (2) 主たる対象者 身体障がい者 ・ 知的障がい者 ・ 障がい児
- (3) 障がい福祉サービスの種類 短期入所
- (4) 地域生活支援事業 日中一時支援 (吹田市 ・ 豊中市)
- (5) 職員 常勤 4名 (男子 2人・女子 2名)
非常勤 5名 (支援員 3名・事務 1名・調理 1名)

4、 令和4年度利用実績

登録者数(令和5年3月31日現在)	136名	(吹田市 82名 ・ 豊中市 54名)
年間実利用者数	49名	
年間利用件数	1440名	
年間延べ利用者数	2092名	

年間実績報告

1、事業を実施した施設

施設名 常照園短期入所センター
所在地 吹田市江坂町3丁目40番23号

2、年間利用実績

	宿泊	日帰り	合計
年間利用件数	535件	905件	1440件
年間延利用件数	1187日	905日	2092日

3、(1) 年間利用件数(利用児の障がい程度別)

	児童区分3	児童区分2	児童区分1	児童区分無	合計
宿泊	110件	0件	5件	0件	115件
日帰り	151件	0件	0件	9件	160件
合計	261件	0件	5件	9件	275件

(2) 年間利用件数(利用者の障がい程度別)

	成人区分6	成人区分5	成人区分4	成人区分3	成人区分2	成人区分1	成人区分無	合計
宿泊	298件	82件	38件	2件	0件	0件	0件	420件
日帰り	76件	19件	13件	600件	37件	0件	0件	745件
合計	374件	101件	51件	602件	37件	0件	0件	1165件

4、(1) 年間延利用日数(利用児の障がい程度別)

	児童区分3	児童区分2	児童区分1	児童区分無	合計
宿泊	236日	0日	12日	0日	248日
日帰り	151日	0日	0日	9日	160日
合計	387日	0日	12日	9日	408日

(2) 年間延利用日時(利用者の障がい程度別)

	成人区分6	成人区分5	成人区分4	成人区分3	成人区分2	成人区分1	成人区分無	合計
宿泊	688日	160日	85日	6日	0日	0日	0日	939日
日帰り	76日	19日	13日	600日	37日	0日	0日	745日
合計	764日	179日	98日	606日	37日	0日	0日	1684日

令和4年度 子育て短期支援事業

事業報告書

【ショートステイ】

利用者数	0名
利用延べ人数	0名
利用理由	
利用日数	0日間 0件

※ 令和4年度は、コロナウイルス感染や建替え工事等により利用実績なし